

日韓交流登山 2018

昨年に引き続き 10 月 21 日～24 日の日程で日韓交流登山に行ってきました。

今年は第 2 回目で、交流相手は昨年と同様石川県の友好都市である^{チョルラブクト}全羅北道の^{チョンジュ}全州市山岳連盟。

初日は小松空港から^{インチョン}仁川空港、更に全州市への移動です。これだけで 1 日かかりました。

翌日は、全羅北道道庁へ表敬訪問に向かいました。

道庁は 1 階が展示ブースになっており、美術館や売店等があります。日本の官庁よりは開かれたイメージです。

一通り見学後、会議室において道庁の対外協力局長と懇談をしました。

歓迎の言葉を頂いた後、石川県山岳協会の高田会長が「石川県と全羅北道の友好に寄与できれば幸いです」と挨拶しました。

引き続き、^{ネジャンサン}内蔵山国立公園内にある内蔵山（763m）の展望台に行ってきました。ロープウェイに乗ったのでハイキング気分でした。

展望台は周囲の山がパノラマ状に見え、とても気持ちの良いところです。

また、この山はもみじの山で紅葉が素敵で、韓国の人たちも大勢来ています。

3 日目は^{ピョンサン}辺山半島国立公園の観光です。

縞模様の地層が珍しい^{チェツクガン}彩石江や古刹の^{ネソサ}來蘇寺等を見学しました。

その後、全州市に戻って全州市山岳連盟と交流会です。

今年の交流会で顔見知りになった方たちなのですぐに和やかな雰囲気でも話（通訳同行の旅なんですよ）を楽しみました

4 日目は、早朝から忙しいです。9：05 仁川発の飛行機に搭乗するため、ホテル出発は 4：00 です。

高速道路を 3 時間走って 7：00 には空港到着。飛行機に乗れば小松まではひとつ飛びです。午前中には小松空港に着き解散式を終えることができました。

全州市山岳連盟の方たちの暖かい心遣いで、無事交流登山が終了したことに感謝しております。

(石川県山岳協会 国際海外委員長 森田伸彦記)

道庁訪問



中央に高田会長、向かって右隣に全羅北道対外協力局長（ネクタイ着用の方）、左隣に
全州市山岳連盟会長
内蔵山展望台

